

新医学系指针对应「情報公開文書」改訂フォーム

単施設研究用

以下、本文-----

悪性黒色腫の免疫チェックポイント阻害薬治療による重症免疫関連副作用としての腸炎の検討

1. 研究の対象

2017 年 4 月～2019 年 3 月に当院で免疫チェックポイント阻害薬を使用された悪性黒色腫患者の中で腸炎を発症された方

2. 研究目的・方法

2017 年 4 月から 2019 年 3 月の間に免疫チェックポイント阻害薬を投与された悪性黒色腫患者に発生した腸炎 5 例について年齢、性別、腸炎の Grade、腸炎の治療、腸炎の予後、悪性黒色腫の原発巣、予後、転移部位などについて検討した。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、年齢、性別、抗がん剤治療の治療歴、副作用等の発生状況、治療内容、予後、病理組織像、カルテ番号 等

試料：血液、腸粘膜生検組織 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 腫瘍皮膚科 田中 麻理

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究責任者：腫瘍皮膚科 田中 麻理

-----以上